



題字：長野小学校6年 セリオサ 映美莉さん

ご存知ですか？長野小学校区にある福祉関係事業所や作業所

校区内にある福祉関係事業所・作業所では、知的障がい、身体障がい、精神障がいのある方々が自立を目指しがんばっています。「ひとりひとりの時間が違うから・それぞれの時間に合わせてサポートしています。」とおっしゃるサポーターさん。何気ない一言に優しさが感じられます。皆さんも事業所や作業所で汗を流す障がい者のお一人お一人の時間を尊重し、応援してあげてください。

社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会 キッチン くすくす

原町1丁目1-1
市役所元食堂をリニューアルし、
7月3日OPENしたばかり。
出汁の美味しいおうどんなど。



社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会 Cafe de くすくす 昭栄町7-1

市民交流センター(キックス)1階。
7月で10年目を迎えました。



社会福祉法人 河内長野市社会福祉協議会 生涯の大地「L & E」

西之山町10-16
印刷とビーズ工芸 繊細なビーズ
工芸品は好評です。



社会福祉法人 つばさの会 こころつと 本町12-18

地域活動支援センターとして相談員
が随時相談を受けています。喫茶コ
ーナーもありますのでゆっくりとし
てください。



NPO法人地域生活ネットゆっくりにくかわちながの 共働作業所「かすみ荘」汐ノ宮町33-34

クリーニングとリサイクルショップ
を運営。8月1日に「本町14-13グ
リーンビル1F」へリサイクルショ
ップは移転しました。



社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団 地域生活総合支援センターきらら

西之山町2-21
重度の知的障がい者を中心に就労支
援をしています。靴下生地を使った
マットを販売しています。



河内長野駅のリニューアルが完了しました！

河内長野市が、南海電気鉄道㈱、近畿日本鉄道㈱との協働により実施していた河内長野駅のリニューアル事業が完成しました。

この事業は、本市への来訪者をもてなし、駅を降りたところから歴史的・文化的な雰囲気を感じていただけるよう駅的美装化を行ったものです。天井や柱を河内材により修景し、床は街道をイメージした石畳風のタイル張りとなりました。また、駅において高野街道への誘導や奥河内のPRを行うことにより、河内長野市の魅力を発信します。



河内長野駅改札口前

ひろげよう 長小校区の絆 ～校区で活動する団体を紹介～

長野地区町会連合会

当連合会は、河内長野駅を中心に、長野町・本町・菊水町・末広町の4地区で構成され、22町会465世帯です。平成19年から自主防災組織立ち上げの準備に取り組み、平成21年1月に設立しました。その後、4地区に防災倉庫を設置し、毎年、防災委員研修会や防災訓練を実施しております。

平成22年に、防犯長野第一支部の組織を当連合会が引き受け、自治会と防犯が一体となって防犯活動に取り組んでおります。



上原区自治会

5月27日(日)に、上原ふれ愛祭りを開催しました。町内の交流、親睦、そして活性化を目的に実施しており、子供から高齢者の皆さんを対象に、「見て!ふれて!作って!味わって」をキャッチフレーズに、ミニ運動会、模擬店(食べ物・飲み物)、抹茶席、防災・防犯グッズの展示、子供用としてバルーンアート、ゲームコーナー、そして上原の歴史元録14年忠臣蔵(1700年)関が原の戦い(1600年)の時代の上原村の状況の掲示、また、鮮魚の解体ショーと、町内上げての手作りイベントを行いました。



西代区自治会 ～西代神社の神輿～

市内唯一の祭礼神輿である西代神社の神輿は、遠く江戸時代の正徳年間に西代藩主本多公によって寄進されたもので、爾来、五穀豊穰、家内安全への感謝と祈りをこめて西代の氏子の若者たちによって担行されてきました。その後、明治39年の「神社合祀令」によって西代神社に浦野神社、西山神社、菅原神社が合祀されましたが、神輿担行は従前どおり、西代の若者たちによって行われ、地車曳行の禁止された戦時中も、変わることなく担行され現在に至っています。

秋祭りの初日は、神輿は神社のご神体を奉戴して、長野小学校東側の御旅所より出発します。予定のコースに従って、西代、野作、上原、原、石坂、古野、下西代の7地区を回り、各地区では休憩所を設けて、神輿をお迎えします。担行者たちには、心の籠もった暖かい接待をしてくれます。日頃担ぐ作業に不慣れな最近の若者にとって、神輿担行はかなりの苦行ですが、この接待が何よりもうれしいものです。今年も"ええらじゃ、みこっさんじゃ"の掛け声のもと、神輿の練り歩く雄姿を見るのが楽しみです。



石坂自治会 ～陰陽道の街・峠の町 石坂～

石坂は、公簿上の正式名はなく(原町小字石坂が地名の由来)、西高野街道の道駅(標)の一集落として発展し、行政名「原町」の西側に属し、原町より西北に向かって登る坂道で(昔はもっと険しい石塊道だったそうです。)、その峠の「頂」きに建立の「石碑」が、あの有名で名高い平安中期の「陰陽師」安倍晴明(後の左大臣)が陰陽学に関する数々の秘書を埋め尽された故事の碑です(郷土研究誌より)。～ゆめ・街・ながの～地区に属する皆さん、複雑な現代社会で種々の悩みや迷い心が生じた時には、「辻古の場」として晴明「師」が論ずる、陰陽天眼鐘の論光より期する心を持って祈願するならば、必ず、我一生に光明が差し伸べて下さいましょう。市民の皆さん、前をお通りの節は、古に思いを馳せ、必ず、お立ち寄りを願いたいものですね。



晴明塚



ひろげよう 長小校区の絆 ～校区で活動する団体を紹介～

栄町連合町会

栄町連合町会は、昭和61年発足し、以前は40世帯弱の町会も区画整理事業に伴い、150世帯の自治会となりました。主な事業として「アドプト・リパー・栄町」河川清掃、連合町会内一斉清掃、「ふれあい花通り」花苗植栽、資源ゴミ集団回収、4月桜祭り、6月ホタルの夕べ、夏季・歳末特別警戒防犯活動、栄町地蔵尊大祭、秋祭り子ども会地車曳行、児童見守り支援活動、「ふれあい食事会」を実施しています。特に、花苗植栽やホタルの夕べは、近隣皆様にも癒しを与え、大変喜んで頂いており、今後、町会未加入世帯に対する加入促進と共に、より安全で安心なまちづくりをと考えております。



ふれあい花通り

野作町自治会 ～自主防災組織～

去る5月27日(日)、野作町自治会館と野作向井公園で、防災講演及び防災訓練を実施しました。防災講演は、昨年の地震の話に続いて、本年は、「歴史に学ぶ危機管理・消防防災よもやま話」と題して、歴史上の人物の危機管理を交えながら、身近な家庭での対策など、消防防災の観点から区長が講演しました。その後、地震の発生により、自治会館1階厨房から出火の想定で、初期消火訓練・通報訓練・避難訓練を実施し、避難先の向井公園では、防災資機材の展示説明と水消火器による消火訓練を実施しました。

(野作町自治会会員約120名が参加)



防災講演会

河内長野市観光協会

河内長野市観光協会は、市役所商工観光課内に事務局を置き、会員数は119名で、特別会員として、花の文化園を始め16団体で構成されています。催しは1月の奥河内観光写真コンクールを始め、市民まつり、高野街道まつり、ふれあい楽市き楽市で1年間の行事を終えます。他に観光カレンダーの製作販売や、市内で行われるウォーキング、また、正御影供や楠公祭を始めとする多数の催しに協力団体として参加しています。さらに大切な事として、当市を訪れて下さる皆様を案内するため、河内長野駅前に観光案内所を設置しています。観光案内所では、観光ボランティア倶楽部の方が活躍しており、こうした催し行事に興味のある方でボランティアとして参加協力して下さい方を募集しています。



モックルウォーク

地域生活総合支援センター「きらら」

地域生活総合支援センターきららは、元河内長野保健所の建物を利用して、社会福祉法人 大阪府障害者福祉事業団が運営する事業所です。「ともに生きる心を育み、ともに歩む社会の実現」を法人理念とし、誰もが地域の中で、安心して生活できるように支援を行っています。

きららでは、ボランティアを随時募集しています。趣味や特技などを活かしていただき、花壇作り、樹木の剪定、踊りや楽器演奏などをしていただければうれしいです。また、アルミ缶つぶしを作業で取り組んでいます。アルミ缶を集めていますので、もしよろしければ、ご協力よろしくをお願いいたします。

11月23日には、敷地内できららまつりを開催する予定です。楽しい催しが盛りだくさんですので、ぜひお越しください。



長野小学校区内で開催する ～イベントを紹介～

開催日	イベント名	場 所
9月15日(土)	長野高校文化祭 (模擬店ほか)	長野高校
9月16日(日)	かわちながの世界民族音楽祭 (コンサート、ワークショップ、模擬店ほか)	ラブリーホール
9月29日(土)	長野中学校体育祭	長野中学校
9月30日(日)	長野小学校運動会	長野小学校
10月6日(土) 7日(日)	秋祭り (だんじり祭り)	長小校区内各所
10月21日(日)	ほのほのフェスタ (演技発表、模擬店ほか)	長野中学校
10月21日(日)	ラブリーハロウィーン (仮装ファミリーコンサートほか)	ラブリーホール
10月21日(日)	高野街道まつり	河内長野駅周辺など

長野小学校区まちづくり会議 ～ゆめ・街・ながの～平成24年度事業計画

市では昨年、夏休みの子ども達に様々な体験の機会を提供することを目的に「夏休み子ども教室」事業をスタートさせています。今年は8月29日(水)30日(木)の2日間、開催されました。長野小学校区まちづくり会議～ゆめ・街・ながの～では、このうち30日(木)にキックスで「むかしあそびのひろば」として、竹とんぼ・木駒・紙飛行機・折り紙・あやとり・おじゃみ等々街の匠と言われる人たちに、ボランティアとして講師になっていただき、子どもたちに、その作り方や遊び方を教えていただきました。これは、子ども達にむかしあそびを体験してもらうことにより、世代間交流を通じて社会教育面での効果が期待でき、また、匠の伝承という観点からも意義深いことであると考えております。また、10月末に実施予定のノバティながのを拠点とする駅前子ども教室については、この夏休み子ども教室の経験を生かして、長野小学校区まちづくり会議としてどのように関わっていくべきかについて検討を進めて参ります。さらに、平成25年3月には長野小学校区内全体の防災活動の実施を計画しており、具体的な内容については、後日お知らせいたします。

平成24年度 役員等名簿

会 長	大 谷	多美子
副 会 長	巽	勝彦
"	大 北	雅史
"	向 井	寛司
会 計	辻 野	晶子
事務局 長	市 場	文一
会計 監 査	三 村	文男
"	塔 本	勝裕
事 務 局	稲 垣	泰宜
	岡 本	可奈子
	板 東	

ボランティア募集

みんなで作ろう「～ゆめ・街・ながの～」

長野小学校区まちづくり会議「～ゆめ・街・ながの～」では、校区の団体やイベント活動、古くからの歴史や資源などについて、地域の方々にもっと知っていただき、親しんでいただくことを目的に、情報紙を作成しています。次回号からも、長野小学校区内の様々な場所や人たちなどを取材し、情報紙「～ゆめ・街・ながの～」で紹介させていただこうと考えています。つきましては、情報紙の作成など、一緒に活動していただけるボランティアの方を募集します。地域のつながりを深め、親しみのある情報紙づくりのために、是非、参加・ご協力をお願いします。

編集後記

昨年7月に「長野小学校区まちづくり会議～ゆめ・街・ながの～」が誕生してはや1年が経ちました。これまで情報紙でまちづくりの推進や各種団体の地域活動を中心に紹介し、今回は長野小学校区内で行われる秋のイベント情報を掲載いたしました。この中には一般参加できるものから企画・運営するものまで様々なイベントが近くの施設で開催されます。地域の人たちが集うイベントに参加して、みんなで一緒にまちづくりを考える機会が増えれば幸いです。

事務局 岡本 泰宜

